



# 今こそ 変えよう!

東京オリンピック・パラリンピックのメダル獲得に沸き立つ「歓声」と医療従事者の「悲鳴」が同時に流れるニュース。首相の響かない国民へのメッセージ。コロナ感染者の悲痛な声。政府のコロナ対策には、憤りしか感じない。この惨状をどう克服するか。今こそ、政治の流れを変え、新しい政権のもとで、命と暮らしを守り、ともに支え合う社会を実現させよう。

## 衆議院議員選挙「原田まさひろ」氏を推薦

いよいよ、衆議院議員選挙が迫ってきた。連合山形地協は、第9回幹事会(8月19日開催)で、衆議院議員選挙「山形一区」予定候補者「原田まさひろ」氏を推薦確認した。「新時代」へリセット!真に豊かな社会を追求する原田氏に私たちの思いを託したい。



ともに たたかうぞ!  
 (岡田議長Ⓔと原田和広氏Ⓔ)

## 「しなやかに」をテーマに

女性委員会は7月21日、「オリジナル学習会」を大手門パルズで開催した。第1部は、「ヨガセラピストの明日知子さんを講師に「指ヨガ」を体験。第2部は、花省の鈴木温子さんの指導で、「ハーバリウムづくり」に挑戦。コロナ禍のなか「ストレス解消」になったと、参加者全員笑顔に。



「指ヨガ」でリフレッシュ



「ハーバリウム」製作中!

## ボウリングで交流

青年委員会は8月6日、コロナ感染防止策が徹底して行われているヤマコーボウルを会場に「青年交流集会(ボウリング大会)」を開催した。飲食なしの交流となったが、会場内は、マスク越しからの歓声が響きわたり、笑顔に包まれた交流会となった。



一球入魂 ストライク!



みごと1位に!  
 近野さん(第一貨物労組)

## 県最低賃金822円に 02年度以降最大のUP率

山形地方最低賃金審議会は8月6日、本県の最低賃金を現行の1時間793円から29円引き上げ、822円とするよう山形労働局長に答申した。上げ幅、金額ともに時給方式になった2002年度以降で最大。(10月2日適用)

しかし、我々がめざす「時給1,000円」には未到達。全国平均にも届いていない。次年度以降、さらなるアップに向け運動を強化していく。



## コロナ禍での賃上げ交渉は

2021賃上げ対象組合は、連合山形傘下で156組合。要求提出114組合、回答妥結105組合(7月30日現在)だった。昨年と比較して平均加重妥結額で58円下回ったが、単純妥結額で312円上回った。コロナ収束が見込まない中であるが、来年も要求の実現に向け、粘り強く交渉を続けていこう。

平均要求・妥結額について(金額要求組合で集計)				
加重要求額	7,394円	(2.90%)	昨年同時期比	-695円
単純要求額	6,426円	(2.52%)	昨年同時期比	-1,152円
加重妥結額	3,691円	(1.45%)	昨年同時期比	-58円
単純妥結額	3,810円	(1.49%)	昨年同時期比	+312円

**私たちにできることは「Web」で青年交流**

連合山形青年委員会主催の「2021青年交流集会」が8月28日、大手門パルズにて開催され、担当地区として山形地協青年委員会も、運営に協力し集会に参加した。

コロナ感染対策により、Webでの交流会となったが約60人が参加した。講師の荒井拓也さん（山形市議会議員）からは、「政治の若者離れ」について講演。政治は自分事として考えようと、若者の投票を呼びかけた。同じく講師の松井愛さん（山形市議会議員）からは「一緒に学ぼう！LGBTQ+」と題して、自由に生きられる社会をつくっていくため一緒にアクションを！と呼びかけた。

今「私たちにできることは何か」を考えさせる集会となった。



Webで学習交流

**フェイスブック開設しました**  
いいね👍  
お願いします！

連合山形地域協議会

**地協議員懇「定期総会」開催  
県議と政策課題について意見交換**

連合山形地協議員懇談会は6月15日、「第20回定期総会」を開催し、2020年度事業及び決算の報告、2021年度活動方針、予算を承認した。

総会終了後、「政策懇談会」が開催され、地元県議から県政課題について提起があり、IT戦略やコロナ感染対策など意見交換した。

2021年度役員は次のとおり。

会長	武田 聡	(山形市議会議員)
副会長	岡田 洋輔	(連合山形地協)
副会長	川口 充律	(山形市議会議員)
事務局次長	川口 充律	(山形市議会議員)
事務局次長	朋博	(山形市議会議員)
幹事	村山 幸一	(連合山形地協)
幹事	齊藤 栄治	(山形市議会議員)
幹事	佐藤 秀明	(山形市議会議員)
幹事	狩野 佳和	(山形市議会議員)
幹事	枝松 直樹	(山形市議会議員)
幹事	村山 隆	(中山町議会議員)
監査	渡辺 元	(山形市議会議員)
監査	赤塚 剛	(連合山形地協)



挨拶する武田聡会長



県政課題について意見交換

内部討議資料

「新時代」へリセット！  
あなたのための明日。

原田 まさひろ

- 1 ゼロコロナの実現！ポストコロナの日本は地方が牽引する！**
  - 感染症パンデミックに備える日本版疾病管理予防センターの創設
  - 科学根拠に基づく政策立案を実践して、「安全・安心」を科学的に担保
  - 東京一極集中を是正し地方回帰・分散型社会を実現するため、地方が自由に活用できる一括交付金を復活
  - 中小企業の経営を守るため、一定の要件を満たせば融資の返却を免除する、日本型PPP制度の創設
- 2 誰一人取り残さない「共生社会」の実現！**
  - 人が生きるために必要なベーシックサービス（医療・保育・教育・介護等）の無償化をめざす
  - 高齢者が医療・介護に不安を感じずに暮らせるように「地域包括ケアシステム」を構築
  - LGBTやニート、不登校、ひきこもりなど、様々な生きにくさを抱えた人達が活躍できるやさしい社会をめざす
- 3 社会正義と公正を日本でも世界でも実現！**
  - 再生可能エネルギーの普及拡大を進め脱炭素社会の実現をめざす
  - 自己責任論を国民に押し付ける「小さな政府」（自助）から「大きな政府」（共助・公助）への転換
  - 集团的自衛権の行使内容や共謀罪、特定秘密保護法などは、立憲主義に基づいて改正・廃止
- 4 豊かな自然と農業、地域経済を守り抜く！**
  - 経済格差の是正のため、期限付き消費税5%、総合課税制度の導入や累進課税を強化
  - 小規模・家族農業を支えるために農業者戸別所得補償制度の復活・拡充
  - SDGsの理念により、貧困問題と環境問題の解決に向けた「グリーン・ニューディール」の推進
- 5 知は力、教育は「国家百年の大計」！**
  - 「考える力」を育む教育カリキュラムを最新の教育学・心理学の知見に基づき実践
  - 「第四次産業革命」に対応できる人材の創出のための高度なICT教育の実践
  - 給付型奨学金制度や教育費用の無償化